☆90年フェアリー解答王・92年妖精賞

吉田 直嗣（よしだ なおつぐ）

協力自玉ステイルメイト74手

「天国への階段II」　持駒　なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	龍	飛							一
歩		角	歩	と	歩			と	二
と					と	歩	歩		三
	桂	と		歩		と		歩	四
銀	銀		角				王	銀	五
香								桂	六
桂	銀		桂		香				七
	歩	歩	と	と		香	玉	と	八
金	金		金			金	香		九

（詰パラ 平成４年２月号 修正図）

【協力自玉ステイルメイト】（別名：ばか自殺ステイルメイト）のルール

先手は王手を連続しながら、先手・後手が協力して最短手数で先手自玉をステイルメイトにすること。ステイルメイトとは王手をかけられていないが、指し手がない状態。

37王、34玉、46王、43玉、55王、52玉、53歩生62玉、52歩成同玉、43角生42玉、34角生33玉、25角、23玉、43角成12玉、23香成同玉、24銀、14玉、15銀、同玉、33馬、16玉、17と、同玉、28金、同玉、18角成38玉、48と、同玉、59金、47玉、57と、同玉、68金、同玉、79金、同玉、89金、同玉、98銀、同玉、54馬、97玉、53馬、88玉、64王、78玉、88馬、67玉、77馬、同玉、86銀、同玉、73王、85玉、75馬、96玉、85馬、同玉、75と、同玉、82王、84玉、91王、93玉、83龍、同玉、72飛成同玉迄74手。

☆評価６点を獲得した無防備煙です。

　フェアリーランドの解答採点が無くなって久しいですが、６段階評価は92年２月から99年11月まで続きました。この約８年間で６点満点は僅か５題ほどで、採点者３名以上での満点は本題のみです。解答された４名からは以下のコメントをいただきました。

（結果稿より）

駒井信久「無防備煙で王の軌跡の趣向が入っており、手順の限定度も高く名作と思う」

桜国子「このルール、単純な趣向作だけだと思っていたが、面白いパズルができるものだ」

ダダ「骨格がしっかりしているので全編支えきれている」

石黒誠一「感動で手が震えた」

　なお、本題は妖精賞作ではありません。本題と同じ号に出題した同ルール50手の拙作が新しさを買われ長編部門妖精賞となりました。こちらは出題時の正解者ゼロのため、異例の詰上がり図付き再出題となって好評（解答19名中16名が６点評価）を得ました。

――――――――――――

①昭和37年１月20日。②茨城県鹿嶋市。③会社員。⑤詰パラ昭和58年12月号。⑥フェアリーを約10題。⑦四段。⑨上田吉一氏。⑩フェアリーランドは採点復活を。創作の励みになります。